

---

平成25年度  
学校基本調査結果確報

---

平成25年12月

福岡県企画・地域振興部調査統計課



## は じ め に

学校基本調査は、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的として、文部科学省が、統計法(平成19年法律第53号)に基づいて毎年度実施する基幹統計調査です。

本調査では、幼稚園から大学まで全国すべての学校について、5月1日現在で、その学校数、在学者数、卒業者数、教員数等を調査しています(高等専門学校・短期大学・大学については、文部科学省が直接調査を行っています。)

このたび、本県で集計した結果(文部科学省直接調査分を除く。)がまとまりましたので、その概要を御報告します。

## 利 用 上 の 注 意

・構成比は表示単位未満を四捨五入した数値となっています。このため構成比の内訳の合計が 100.0 にならない場合があります。

・統計表において用いた記号は、次のとおりです。

「－」： 計数がないもの

「…」： 計数出現があり得ないもの、または、調査対象でないもの

・本書の数値については文部科学省から公表された「学校基本調査報告書 平成25年」の確報値により、本県の平成25年度学校基本調査速報(平成25年8月)の数値を次のように修正したものです。

ページ	修正箇所	速報値	確報値
1	1 総括 3行目 在学者数 前年度よりの増加数 表1 学校数及び在学者数(平成25年度) 幼稚園 在学者数 総数 幼稚園 在学者数 女 小学校 在学者数 総数 小学校 在学者数 男 小学校 在学者数 女 総数 在学者数 総数 総数 在学者数 男 総数 在学者数 女 対前年度増減 在学者数 総数 対前年度増減 在学者数 男 対前年度増減 在学者数 女	673,077 384	673,060 367
2	(2)園児数 1行目 園児数 園児数(女子) 前年度よりの増加数 3行目 3歳児園児数 表3 幼稚園の年齢別園児数及び教員数の推移 25年度 園児数 計 25年度 園児数 女 25年度 園児数 3歳	68,024 33,578 695 20,106	68,025 33,579 696 20,107
3	(3)児童数 1行目 児童数 児童数(男子) 児童数(女子) 前年度よりの減少数 表5 小学校の学年別児童数、学級数及び教員数の推移 25年度 児童数 計 25年度 児童数 男 25年度 児童数 女 25年度 第1学年 25年度 第2学年 25年度 第3学年 25年度 第4学年	274,531 140,278 134,253 1,217	274,513 140,275 134,238 1,235
4	表5 小学校の学年別児童数、学級数及び教員数の推移(つづき) 25年度 第6学年	47,661	47,658

ページ	修正箇所	速報値	確報値
6	(5)長期欠席者数(中等教育学校(前期課程)を含む) 1行目 長期欠席者数 前年度よりの増加数 3行目 不登校の割合 病気の割合 その他の割合 4行目 不登校者数 前年度よりの減少数	5,199 8 79.1 14.1 6.8 4,115 86	5,206 15 79.3 14.0 6.7 4,127 74
11	(2)生徒数 3行目 医療関係生徒数 4行目 文化・教養関係生徒数 (3)卒業生数 1行目 卒業生数 卒業生数(男子) 卒業生数(女子) 図4 専修学校の分野別生徒数 医療関係生徒数 文化・教養関係生徒数 工業関係生徒数 工業関係生徒数割合 教育・社会福祉関係生徒数	15,250 13,401 20,149 10,159 9,990 15,250 13,401 4,825 10.3 1,501	15,236 13,397 20,162 10,170 9,992 15,236 13,397 4,829 10.4 1,515
13	(2)卒業生の進路 3行目 就職入学者数 就職者数	7 242	8 243
14	(5)就職状況 1行目 就職者数 就職者数(男子) 2行目 前年度よりの増加数 前年度よりの増加数(男子) 表15 進路別卒業生数(中学校)の推移 就職者総数	242 187 62 38 242	243 188 63 39 243
15	表15 進路別卒業生数(中学校)の推移(つづき) 就職者数(3次産業) 就職者数(県外) 就職進学者・就職入学者	119 17 7	120 18 8
22	表20 地域別及び広域地域振興圏別小学校児童数の推移 県計 25年度 県計 増減 福岡地域 25年度 福岡地域 増減 福岡市圏域 25年度 福岡市圏域 増減	274,531 ▲ 37,383 140,985 ▲ 4,343 77,773 101	274,513 ▲ 37,401 140,967 ▲ 4,361 77,755 83
24	15 学校種別対前年度比較 幼稚園 園児数 私立 25年度 幼稚園 園児数 私立 増減 幼稚園 園児数 計 25年度 幼稚園 園児数 計 増減 小学校 児童数 国公立 25年度 小学校 児童数 国公立 増減 小学校 児童数 計 25年度 小学校 児童数 計 増減	63,833 772 68,024 695 271,971 ▲ 1,200 274,531 ▲ 1,217	63,834 773 68,025 696 271,953 ▲ 1,218 274,513 ▲ 1,235
25	第1表 学校総覧(平成21～25年度) 幼稚園 園児数 私立 25年度 幼稚園 園児数 計 25年度 小学校 児童数 国公立 25年度 小学校 児童数 計 25年度	63,833 68,024 271,971 274,531	63,834 68,025 271,953 274,513
26	第2表 市区町村別幼稚園の園数、園児数、教職員数及び認可定員 県計 園児数 総数 県計 園児数 女 県計 園児数 3歳 市部計 園児数 総数 市部計 園児数 女 市部計 園児数 3歳	68,024 33,578 20,106 59,275 29,246 17,825	68,025 33,579 20,107 59,276 29,247 17,826
27	第2表 市区町村別幼稚園の園数、園児数、教職員数及び認可定員 柳川市 園児数 総数 柳川市 園児数 女 柳川市 園児数 3歳	391 190 118	392 191 119

ページ	修正箇所	速報値	確報値
30	第3表 市区町村別小学校の学校数、学級数、児童数及び教職員数		
	県計 児童数 総数	274,531	274,513
	県計 児童数 男	140,278	140,275
	県計 児童数 女	134,253	134,238
	県計 児童数 1年	45,725	45,727
	県計 児童数 2年	44,092	44,080
	県計 児童数 3年	45,083	45,081
	県計 児童数 4年	45,508	45,505
	県計 児童数 6年	47,661	47,658
	市部計 児童数 総数	236,149	236,131
	市部計 児童数 男	120,692	120,689
	市部計 児童数 女	115,457	115,442
	市部計 児童数 1年	39,219	39,221
	市部計 児童数 2年	37,921	37,909
	市部計 児童数 3年	38,656	38,654
	市部計 児童数 4年	39,135	39,132
	市部計 児童数 6年	41,235	41,232
	福岡市 児童数 総数	77,773	77,755
	福岡市 児童数 男	39,650	39,647
	福岡市 児童数 女	38,123	38,108
	福岡市 児童数 1年	13,284	13,286
	福岡市 児童数 2年	12,450	12,438
	福岡市 児童数 3年	12,748	12,746
	福岡市 児童数 4年	12,952	12,949
	福岡市 児童数 6年	13,365	13,362
	中央区 児童数 総数	7,649	7,631
	中央区 児童数 男	3,617	3,614
	中央区 児童数 女	4,032	4,017
	中央区 児童数 1年	1,367	1,369
	中央区 児童数 2年	1,191	1,179
	中央区 児童数 3年	1,234	1,232
	中央区 児童数 4年	1,268	1,265
	中央区 児童数 6年	1,328	1,325
41	第8表 理由別長期欠席児童数及び生徒数の推移		
	24年度間 中学校(中等教育学校(前期課程)を含む) 長期欠席生徒数計	5,199	5,206
	24年度間 中学校(中等教育学校(前期課程)を含む) 病気	732	727
	24年度間 中学校(中等教育学校(前期課程)を含む) 不登校	4,115	4,127
42	第9表 市郡別中学校の進路別卒業生数		
	県計 就職者 男	187	188
	県計 就職進学者、就職入学者 男	6	7
	郡部計 就職者 男	39	40
	郡部計 就職進学者、就職入学者 男	2	3
43	第9表 市郡別中学校の進路別卒業生数		
	鞍手郡 就職者 男	1	2
	鞍手郡 就職進学者、就職入学者 男	-	1
	鞍手郡 就職率	1.1	1.6
44	第10表 中学校の進路別卒業生の推移		
	25年次 就職者 計	242	243
	25年次 就職者 3次産業	119	120
	25年次 就職者 県外	17	18
	25年次 就職進学者・就職入学者	7	8
45	第10表 中学校の進路別卒業生の推移		
	男 25年次 就職者 計	187	188
	男 25年次 就職者 3次産業	73	74
	男 25年次 就職者 県外	13	14
	男 25年次 就職進学者・就職入学者	6	7

・本書についての問い合わせ先

福岡県企画・地域振興部調査統計課調査第二班

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

TEL 092-643-3187(ダイヤルイン) FAX 092-643-3192

また、この内容については次の URL に掲載しています。

(ふくおかデータウェブ <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/>)

## 目 次

### 調査結果の概要

1	総括.....	1
2	幼稚園.....	2
3	小学校.....	3
4	中学校.....	5
5	高等学校.....	7
6	中等教育学校.....	9
7	特別支援学校.....	10
8	専修学校.....	11
9	各種学校.....	12
10	中学校卒業後の状況(平成25年3月の卒業者).....	13
11	高等学校卒業後の状況(平成25年3月の卒業者).....	16
12	中等教育学校前期課程修了者,後期課程卒業者の状況.....	20
13	特別支援学校卒業後の状況(平成25年3月の卒業者).....	21
14	地域別の状況等.....	22
15	学校種別対前年度比較.....	24

### 統計表

第 1 表	学校総覧(平成21~25年度).....	25
第 2 表	市区町村別幼稚園の園数、園児数、教職員数及び認可定員.....	26
第 3 表	市区町村別小学校の学校数、学級数、児童数及び教職員数.....	30
第 4 表	市区町村別中学校の学校数、学級数、生徒数及び教職員数.....	34
第 5 表	市郡別高等学校の学校数、生徒数及び教職員数.....	38
第 6 表	設置者別専修学校の学校数及び生徒数.....	40
第 7 表	設置者別各種学校の学校数及び生徒数.....	40
第 8 表	理由別長期欠席児童数及び生徒数の推移.....	41
第 9 表	市郡別中学校の進路別卒業生数.....	42
第 10 表	中学校の進路別卒業生の推移.....	44
第 11 表	市郡別高等学校の進路別卒業生数.....	46
第 12 表	高等学校の進路別卒業生の推移.....	48
第 13 表	高等学校卒業生の産業別就職者の推移.....	50





# 調査結果の概要

## 1 総括

平成 25 年度の学校数は 2,026 校で、前年度より 3 校減少(幼稚園1園増、小学校2校減、中学校 2 校減、専修学校 1 校増、各種学校 1 校減)となっている。

また、在学者数については 673,060 人で、前年度より 367 人増加している。

表1 学校数及び在学者数(平成 25 年度)

(単位:校、園、人)

種別	学校数	在学者数 総数	在学者数	
			男	女
幼稚園	491	68,025	34,446	33,579
小学校	765	274,513	140,275	134,238
中学校	373	141,952	72,752	69,200
高等学校	165	132,853	66,223	66,630
中等教育学校	2	713	327	386
特別支援学校	40	5,331	3,406	1,925
専修学校	171	46,639	22,673	23,966
各種学校	19	3,034	1,766	1,268
総数	2,026	673,060	341,868	331,192
前年度総数	2,029	672,693	341,561	331,132
対前年度増減	▲ 3	367	307	60

注) 高等学校には通信制課程を含まない。

園児、児童及び生徒数(中学校、高等学校)の推移を年度別にみると、総じて減少傾向にある。

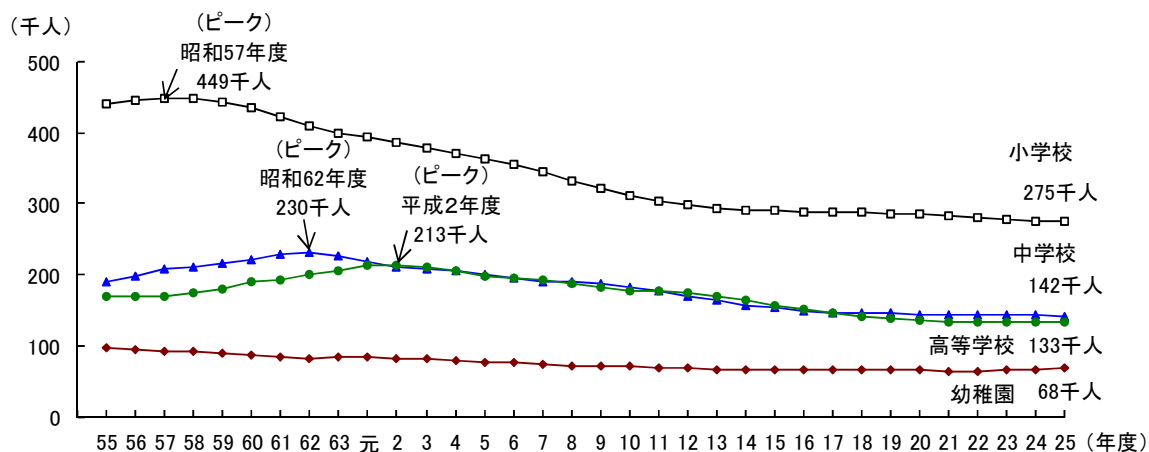
幼稚園園児数は、近年、ほぼ横ばい状態にあるが、平成 25 年度は前年度より若干増加し、6 万 8 千人になっている。

小学校児童数は、昭和 57 年度(約 44 万 9 千人)を境に 30 年連続して減少し、平成 25 年度には約 27 万 5 千人になっている。

中学校生徒数は、昭和 62 年度(約 23 万人)を境に減少傾向にあり、平成 25 年度も前年度より若干減少し、約 14 万 2 千人になっている。

高等学校生徒数(全日制及び定時制課程)は、平成 2 年度(約 21 万 3 千人)を境に減少傾向にあり、平成 25 年度も前年度より若干減少し、約 13 万 3 千人になっている。

図1 年度別園児、児童及び生徒数の推移



## 2 幼稚園

### (1)園数

幼稚園数は491園(国立1園、公立61園、私立429園)で、前年度より1園増加(公立1園減、私立2園増、国立は前年度と同数)している。

表2 幼稚園の設置者別園数の推移

(単位:園)

区分	計	国立	公立	私立
平成15年度	520	1	73	446
20	501	1	64	436
21	500	1	64	435
22	498	1	63	434
23	494	1	62	431
24	490	1	62	427
25	491	1	61	429

### (2)園児数

園児数は68,025人(男子34,446人、女子33,579人)で、前年度より696人増加している。

- ① 年齢別では、3歳児20,107人、4歳児23,531人、5歳児24,387人である。
- ② 本務教員1人当たりの園児数は14.1人で前年度と同数となっている。

### (3)教員数

教員数(本務者)は4,821人で、前年度より53人増加している。

表3 幼稚園の年齢別園児数及び教員数の推移

(単位:人)

区分	園児数			3歳	4歳	5歳	本務教員数	本務教員1人当たり園児数
	計	男	女					
平成15年度	66,563	33,722	32,841	15,580	25,132	25,851	4,320	15.4
20	65,159	33,103	32,056	17,489	23,577	24,093	4,589	14.2
21	64,160	32,558	31,602	17,170	23,104	23,886	4,610	13.9
22	64,076	32,531	31,545	18,256	22,391	23,429	4,615	13.9
23	65,464	33,241	32,223	19,615	23,098	22,751	4,660	14.0
24	67,329	34,185	33,144	19,822	24,036	23,471	4,768	14.1
25	68,025	34,446	33,579	20,107	23,531	24,387	4,821	14.1

### 3 小学校

#### (1) 学校数

学校数は765校(国立3校、公立754校、私立8校)で、前年度より2校減少(公立2校減、国立及び私立は前年度と同数)している。

表4 小学校の設置者別学校数の推移

(単位:校)

区 分	計	国立	公立	私立
平成15年度	788	3	781	4
20	776	3	766	7
21	775	3	765	7
22	771	3	760	8
23	768	3	757	8
24	767	3	756	8
25	765	3	754	8

#### (2) 学級数

学級数は10,723学級で、前年度より66学級増加している。

#### (3) 児童数

児童数は274,513人(男子140,275人、女子134,238人)で、前年度より1,235人減少している。

- ① 1学級当たりの児童数は25.6人で、前年度より0.3人減少している。
- ② 本務教員1人当たりの児童数は17.0人で、前年度より0.2人減少している。

#### (4) 教員数

教員数(本務者)は16,181人で、前年度より140人増加している。

表5 小学校の学年別児童数、学級数及び教員数の推移

(単位:人、学級)

区 分	児童数 計	児童数		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年
		男	女				
平成15年度	290,074	147,915	142,159	47,766	47,258	49,168	47,681
20	285,231	146,082	139,149	47,205	46,984	46,935	47,887
21	283,523	145,331	138,192	46,084	47,260	47,050	46,984
22	281,109	143,874	137,235	45,268	46,140	47,361	47,157
23	278,306	142,494	135,812	44,827	45,349	46,248	47,453
24	275,748	141,138	134,610	44,059	44,922	45,420	46,410
25	274,513	140,275	134,238	45,727	44,080	45,081	45,505

つづき

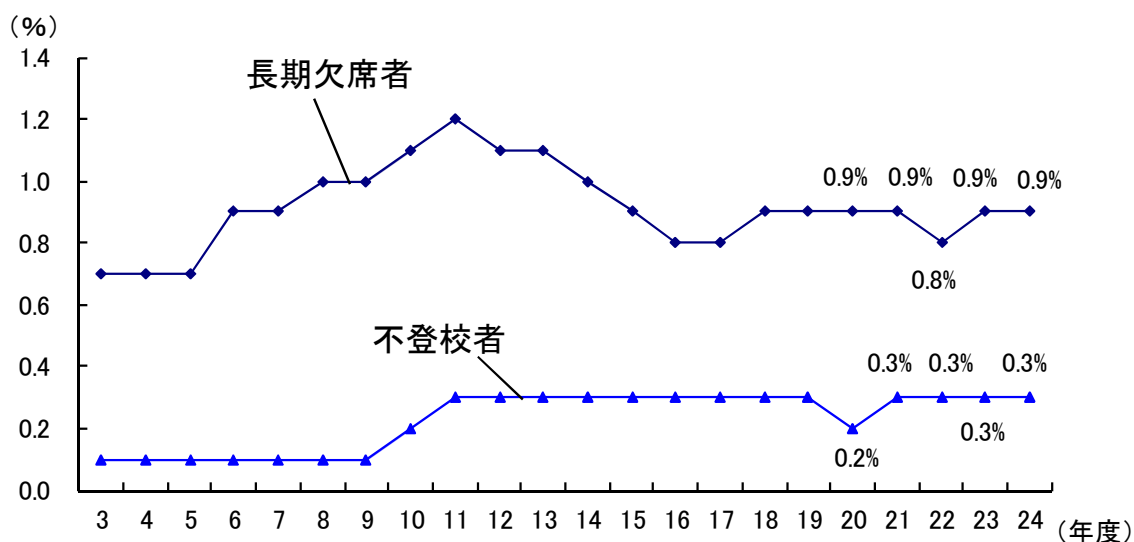
区 分	第5学年	第6学年	学級数	1学級当たりの児童数	本務教員数	本務教員1人当たり児童数
平成15年度	48,671	49,530	9,835	29.5	15,181	19.1
20	48,083	48,137	10,458	27.3	15,548	18.3
21	47,992	48,153	10,492	27.0	15,599	18.2
22	47,121	48,062	10,561	26.6	15,799	17.8
23	47,258	47,171	10,587	26.3	15,936	17.5
24	47,529	47,408	10,657	25.9	16,041	17.2
25	46,462	47,658	10,723	25.6	16,181	17.0

### (5)長期欠席者数

平成 24 年度中に 30 日以上欠席した者(以下、「長期欠席者」という。)は 2,450 人で、前年度より 178 人減となり、全児童数に占める比率は 0.9%で前年度と同率である。

長期欠席者を理由別にみると、「病気」44.9%、「不登校」35.9%、「その他」19.1%となっている。長期欠席者のうち、不登校者数は 879 人と、前年度より 28 人減少しており、全児童に占める比率は 0.3%で前年度と同率である。

図2 小学校全児童数に占める「長期欠席者」及び「不登校者」の比率の推移



注)平成3年度から30日以上欠席した者について、調査が始まった。

#### 4 中学校

##### (1) 学校数

学校数は 373 校(国立 3 校、公立 343 校、私立 27 校)で、前年度より 2 校減少(公立 2 校減、国立及び私立は前年度と同数)している。

表6 中学校の設置者別学校数の推移

(単位:校)

区分	計	国立	公立	私立
平成15年度	378	3	346	29
20	379	3	349	27
21	379	3	349	27
22	375	3	345	27
23	376	3	345	28
24	375	3	345	27
25	373	3	343	27

##### (2) 学級数

学級数は 4,678 学級で、前年度より 4 学級増加している。

##### (3) 生徒数

生徒数は 141,952 人(男子 72,752 人、女子 69,200 人)で、前年度より 759 人減少している。

① 1学級当たりの生徒数は 30.3 人で、前年度より 0.2 人減少している。

② 本務教員1人当たりの生徒数は 14.6 人で、前年度より 0.1 人減少している。

##### (4) 教員数

教員数(本務者)は 9,720 人で、前年度より 13 人増加している。

表7 中学校の学年別生徒数、学級数及び教員数の推移

(単位:人、学級)

区分	生徒数			第1学年	第2学年	第3学年
	計	男	女			
平成15年度	152,716	77,978	74,738	49,194	50,305	53,217
20	143,925	73,054	70,871	47,318	49,077	47,530
21	144,361	73,376	70,985	47,904	47,317	49,140
22	143,245	72,855	70,390	47,887	47,985	47,373
23	143,705	73,209	70,496	47,772	47,942	47,991
24	142,711	72,891	69,820	46,881	47,822	48,008
25	141,952	72,752	69,200	47,099	46,952	47,901

つづき

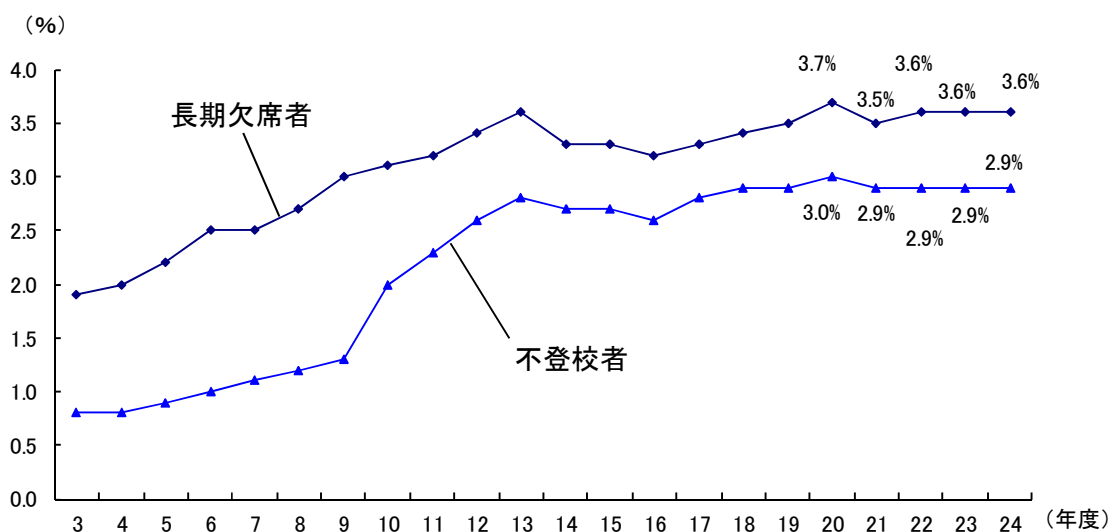
区分	学級数	1学級当たりの生徒数	本務教員数	本務教員1人当たり生徒数
平成15年度	4,561	33.5	9,467	16.1
20	4,562	31.5	9,460	15.2
21	4,644	31.1	9,522	15.2
22	4,626	31.0	9,566	15.0
23	4,687	30.7	9,679	14.8
24	4,674	30.5	9,707	14.7
25	4,678	30.3	9,720	14.6

(5)長期欠席者数(中等教育学校(前期課程)を含む)

平成24年度中の長期欠席者は5,206人で、前年度より15人増となり、全生徒数に占める比率は3.6%で、前年度と同率である。

長期欠席者を理由別にみると、「不登校」79.3%、「病気」14.0%、「その他」6.7%となっている。長期欠席者のうち、不登校者数は4,127人と、前年度より74人減少しており、全生徒数に占める比率は2.9%で、前年度と同率である。

図3 中学校全生徒数に占める「長期欠席者」及び「不登校者」の比率の推移



注)平成3年度から30日以上欠席した者について、調査が始まった。  
平成19年度から中等教育学校(前期課程)の長期欠席者を含んでいる。

## 5 高等学校

### a 全日制課程(本科・専攻科)・定時制課程(本科のみ(本県においては専攻科なし))

#### (1) 学校数

学校数は 165 校(公立 106 校、私立 59 校)で、前年度と同数(公立、私立とも前年度と同数)となっている。

表8 高等学校の設置者別学校数の推移

(単位:校)

区分	計	公立		私立	
			うち定時制 課程設置校		うち定時制 課程設置校
平成15年度	189	128	27	61	-
20	172	112	26	60	-
21	168	109	24	59	-
22	165	106	23	59	-
23	165	106	23	59	-
24	165	106	23	59	-
25	165	106	23	59	-

#### (2) 生徒数

生徒数は 132,853 人(男子 66,223 人、女子 66,630 人)で、前年度より 678 人減少している。

- ① 本科の全日制課程の生徒数は 128,549 人で、前年度より 619 人減少している。
- ② 本科の定時制課程の生徒数は 3,361 人で、前年度より 167 人減少している。
- ③ 全日制課程及び定時制課程の本科の生徒数(131,910 人)を学科別にみると、普通科が最も多く 92,728 人で、本科の生徒数の 70.3%を占め、次いで工業科 12,021 人(9.1%)、総合学科 8,043 人(6.1%)、商業科 7,541 人(5.7%)等となっている。
- ④ 本務教員1人当たりの生徒数は 15.5 人で、前年度より 0.1 人減少している。

#### (3) 教員数

教員数(本務者)は 8,577 人で、前年度より 3 人増加している。

表9 高等学校の課程別生徒数及び教員数の推移

(単位:人)

区分	生徒数計	生徒数		本科		専攻科
		男	女	全日制	定時制	全日制的み
平成15年度	156,107	78,819	77,288	151,706	3,700	701
20	134,734	67,559	67,175	130,279	3,701	754
21	133,684	66,840	66,844	129,149	3,757	778
22	133,930	66,925	67,005	129,360	3,777	793
23	133,138	66,306	66,832	128,601	3,725	812
24	133,531	66,546	66,985	129,168	3,528	835
25	132,853	66,223	66,630	128,549	3,361	943

つづき

区分	本務教員数	本務教員1人あたり生徒数
平成15年度	9,432	16.6
20	8,617	15.6
21	8,552	15.6
22	8,540	15.7
23	8,515	15.6
24	8,574	15.6
25	8,577	15.5

※専攻科

高等学校等を卒業した者等に対し、特別の事項を教授し、その研究を指導することを目的として設置された科。  
例：看護科、介護福祉科等  
(本県においては、全日制課程にのみ設置されている。)

表10 高等学校の学科別生徒数(全日制・定時制課程の本科)の推移

(単位:人)

区分	本科計	普通	工業	商業	家庭	農業	総合学科	看護
平成15年度	155,406	109,010	14,427	11,385	5,021	3,425	5,566	1,095
20	133,980	93,709	12,440	7,936	3,697	2,537	8,141	1,119
21	132,906	93,044	12,380	7,750	3,680	2,552	8,051	1,136
22	133,137	93,260	12,467	7,624	3,699	2,537	8,085	1,237
23	132,326	92,832	12,131	7,490	3,708	2,498	8,197	1,321
24	132,696	93,202	12,110	7,501	3,684	2,499	8,204	1,456
25	131,910	92,728	12,021	7,541	3,584	2,470	8,043	1,450

つづき

区分	水産	福祉	情報	その他
平成15年度	419	523	-	4,535
20	402	789	105	3,105
21	404	733	104	3,072
22	408	721	109	2,990
23	423	719	102	2,905
24	430	739	89	2,782
25	431	717	97	2,828

※総合学科

自分の進路や興味・関心などに応じて科目が選択できるよう用意された学科(一般的に単位制)。

※福祉、情報学科

平成15年度より調査区分に追加。

※その他の学科

理数関係、外国語関係、音楽・美術関係など、他に含まれない学科。



## b 通信制課程

### (1) 学校数

学校数は5校(独立校1校、全日制課程との併置3校、定時制課程との併置1校)で、前年度と同数となっている。

### (2) 生徒数

生徒数は4,171人(男子2,046人、女子2,125人)で、前年度より264人減少している。

### (3) 教員数

教員数は134人(本務者52人、兼務者82人)で、前年度と同数となっている。

表 11 通信制課程を設置する学校数、生徒数及び教員数の推移

(単位:校、人)

区 分	学校数			生徒数			教員数		
	計	公立	私立	計	男	女	計	本務者	兼務者
平成15年度	4	1	3	5,285	2,673	2,612	110	52	58
20	4	1	3	4,656	2,360	2,296	116	60	56
21	5	1	4	4,598	2,326	2,272	124	60	64
22	5	1	4	4,608	2,367	2,241	122	57	65
23	5	1	4	4,440	2,317	2,123	126	57	69
24	5	1	4	4,435	2,240	2,195	134	54	80
25	5	1	4	4,171	2,046	2,125	134	52	82

## 6 中等教育学校

### (1) 学校数

学校数は2校(公立1校、私立1校)で、前年度と同数(公立、私立とも前年度と同数)となっている。

### (2) 生徒数

前期課程の生徒数は、382人(男子174人、女子208人)である。

後期課程(全日制課程)の生徒数は、331人(男子153人、女子178人)である。

### (3) 教員数

教員数(本務者)は58人で、前年度と同数となっている。

### ※中等教育学校

一つの学校において、一体的に中高一貫教育を実施する学校で、前期課程で中学校の教育課程を、後期課程で高等学校の教育課程を学習する。

## 7 特別支援学校

### (1) 学校数

学校数は 40 校(公立 40 校)で、前年度と同数となっている。

### (2) 在学者数

在学者数は 5,331 人(男子 3,406 人、女子 1,925 人)で、前年度より 138 人増加している。

### (3) 教員数

教員数(本務者)は 2,845 人で、前年度より 25 人増加している。

表 12 特別支援学校の学校数、在学者数及び教員数の推移

(単位:校、人)

区分	学校数	在学者数		幼稚部	小学部	中学部	高等部	本務 教員数	
		計	男						女
平成15年度	40	3,854	2,469	1,385	62	1,276	877	1,639	2,204
20	42	4,526	2,942	1,584	55	1,481	1,082	1,908	2,515
21	42	4,689	3,035	1,654	52	1,487	1,146	2,004	2,578
22	40	4,856	3,158	1,698	56	1,491	1,174	2,135	2,681
23	39	4,964	3,171	1,793	65	1,526	1,183	2,190	2,712
24	40	5,193	3,329	1,864	65	1,582	1,177	2,369	2,820
25	40	5,331	3,406	1,925	75	1,604	1,190	2,462	2,845

注)平成 18 年度以前は、盲学校・聾学校・養護学校分を合算したものの。

### ※特別支援学校

学校教育法の一部改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日から盲学校、聾学校及び養護学校は複数の障害種を対象とすることができる特別支援学校になった。特別支援学校は、「視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者(身体虚弱者を含む。)に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けること(学校教育法第 72 条)」を目的とした学校である。

## 8 専修学校

### (1) 学校数

学校数は171校(国立1校、公立2校、私立168校)で、前年度より1校増加(私立1校増、国立及び公立は前年度と同数)している。

### (2) 生徒数

生徒数は46,639人(男子22,673人、女子23,966人)で、前年度より1,877人増加している。

分野別に生徒数をみると、医療関係が最も多く、15,236人(全体の32.7%)、次いで、文化・教養関係13,397人(同28.7%)、商業実務関係5,798人(同12.4%)、衛生関係5,465人(同11.7%)等となっている。

### (3) 卒業者数

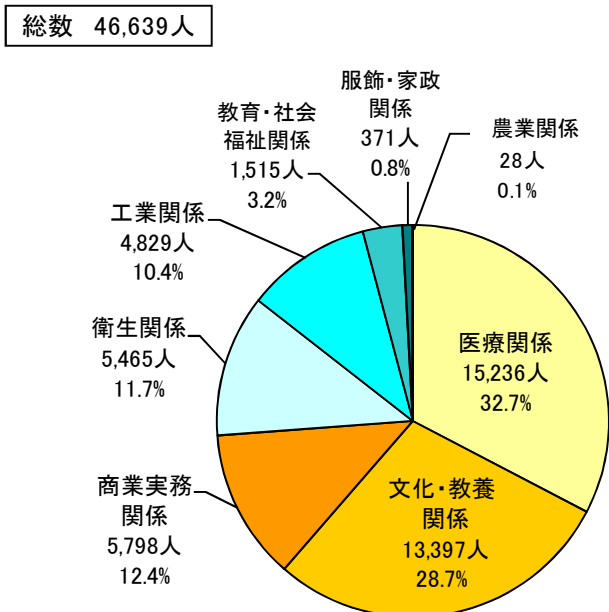
卒業者20,162人(男子10,170人、女子9,992人)のうち関係分野の就職者は11,522人となっている。

表13 専修学校の設置者別学校数及び生徒数の推移

(単位:校、人)

区分	学校数				生徒数		
	計	国立	公立	私立	計	男	女
平成15年度	183	5	3	175	51,876	24,979	26,897
20	185	1	3	181	43,893	21,026	22,867
21	178	1	3	174	41,746	19,897	21,849
22	169	1	3	165	42,780	20,435	22,345
23	168	1	2	165	43,894	21,226	22,668
24	170	1	2	167	44,762	21,653	23,109
25	171	1	2	168	46,639	22,673	23,966

図4 専修学校の分野別生徒数



### ※専修学校

専修学校とは、学校教育法第1条以外の教育施設で、職業もしくは实际生活に必要な能力を育成し、または、教養の向上を図ることを目的とした学校教育法第124条から第133条に規定された学校である。

その設置基準の主なものとしては、①修業年限が1年以上であること、②授業時間が年間800時間以上であること、③教育を受ける者が常時40人以上いることがあるほか、教員の資格、施設及び設備などについての規定がある。

専修学校には、「高等課程」、「専門課程」及び「一般課程」の3つの課程があり、「高等課程」は、中学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて教育を行うもので、入学資格は、中学校等卒業(修了)、あるいはこれと同等以上の学力を有する者とされている。

また、「専門課程」は、高等学校における教育の基礎の上に教育を行うもので、入学資格は、高等学校等卒業、あるいはこれに準ずる学力を有する者とされている。

さらに、「一般課程」は、高等課程及び専門課程以外の課程で、入学資格については、特に限定はない。

## 9 各種学校

### (1) 学校数

学校数は19校(公立2校、私立17校)で、前年度より1校減少(私立1校減、公立は前年度と同数)となっている。

### (2) 生徒数

生徒数は3,034人(男子1,766人、女子1,268人)で、前年度より302人増加している。

生徒数を分野別にみると、自動車操縦が最も多く1,110人(全体の36.6%)、次いで、文化・教養関係1,007人(同33.2%)、衛生関係94人(同3.1%)、服飾・家政関係23人(同0.8%)等となっている。

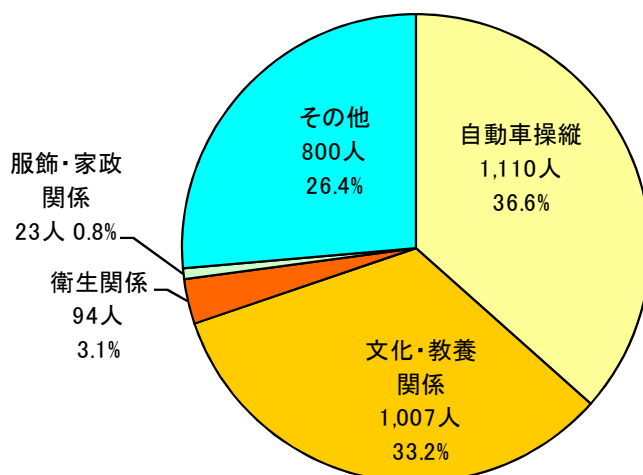
表14 各種学校の設置者別学校数及び生徒数の推移

(単位:校、人)

区分	学校数				生徒数		
	計	国立	公立	私立	計	男	女
平成15年度	59	-	3	56	8,983	5,187	3,796
20	51	-	2	49	5,777	3,231	2,546
21	49	-	2	47	5,626	3,188	2,438
22	19	-	2	17	2,726	1,405	1,321
23	19	-	2	17	2,603	1,292	1,311
24	20	-	2	18	2,732	1,506	1,226
25	19	-	2	17	3,034	1,766	1,268

図5 各種学校の分野別生徒数

総数 3,034人



#### ※各種学校

各種学校とは、学校教育法第1条及び第124条に規定された学校及びその他の法律に規定がある学校以外で、学校教育に類する教育を行うことと学校教育法第134条に規定された学校である。

その基準の主なものとしては、①修業年限1年以上(簡易な課程の場合は3か月以上1年未満も可)であること、②授業時間が年間680時間以上であること(1年未満の場合は、その修業期間に応じて減じる)、③1授業の生徒数が40人以下であること、④校舎は115.7㎡以上とすること等がある。

## 10 中学校卒業後の状況(平成25年3月の卒業生)

### (1) 卒業生数

平成25年3月の中学校卒業生数は48,005人(男子24,484人、女子23,521人)で、前年度より18人減少(男子74人増、女子92人減)している。

### (2) 卒業生の進路

卒業生を進路別にみると、高等学校等進学者<sup>(\*1)</sup>46,828人、専修学校等入学者<sup>(\*2)</sup>338人(うち公共職業能力開発施設等入学者69人)、就職者は、就職進学者<sup>(\*3)</sup>及び就職入学者<sup>(\*4)</sup>の8人を含め243人、その他の者604人となっている。

#### \*1 高等学校等進学者

高等学校本科及び別科、中等教育学校後期課程本科及び別科、高等専門学校、特別支援学校高等部の本科及び別科に進学した者。

#### \*2 専修学校等入学者

専修学校高等課程進学者、専修学校一般課程等入学者(各種学校入学者を含む。)及び公共職業能力開発施設等入学者。

**\* 3 就職進学者**

就職しながら高等学校本科及び別科、高等専門学校、専修学校高等課程、特別支援学校高等部の本科及び別科に進学した者。

**\* 4 就職入学者**

就職しながら専修学校一般課程等(各種学校を含む。)及び公共職業能力開発施設等に入学した者。

**(3)高等学校等進学者**

高等学校等進学者数は 46,828 人(男子 23,767 人、女子 23,061 人)で、前年度より 6 人増加(男子 71 人増、女子 65 人減)している。高等学校等進学率(全卒業業者数のうち高等学校等進学者の占める比率)は 97.5%(男子 97.1%、女子 98.0%)で、前年度と同率である。

**(4)専修学校等入学者**

専修学校等入学者数は 338 人(男子 190 人、女子 148 人)で、前年度より 68 人減少(男子 59 人減、女子 9 人減)している。

**(5)就職状況**

就職者総数(就職進学者及び就職入学者を含む。)は 243 人(男子 188 人、女子 55 人)で、前年度より 63 人増加(男子 39 人増、女子 24 人増)している。

就職率(全卒業業者数のうち就職者総数の占める比率)は 0.5%(男子 0.8%、女子 0.2%)で、前年度より 0.1 ポイント上昇している。

表 15 進路別卒業業者数(中学校)の推移

(単位:人、%)

区分	卒業業者数							
	A	高等学校等進学者		専修学校等入学者	うち公共職業能力開発施設等入学者	就職者総数	産業別	
		B	志願者				C	D
平成15年度	53,542	51,556	51,864	529	80	376	5	179
20	48,571	46,963	47,044	440	86	330	4	162
21	47,548	46,137	46,186	323	57	274	13	108
22	49,143	47,728	47,730	442	73	217	6	97
23	47,402	46,192	46,147	380	48	195	5	77
24	48,023	46,822	46,692	406	54	180	10	79
25	48,005	46,828	46,658	338	69	243	6	100

つづき

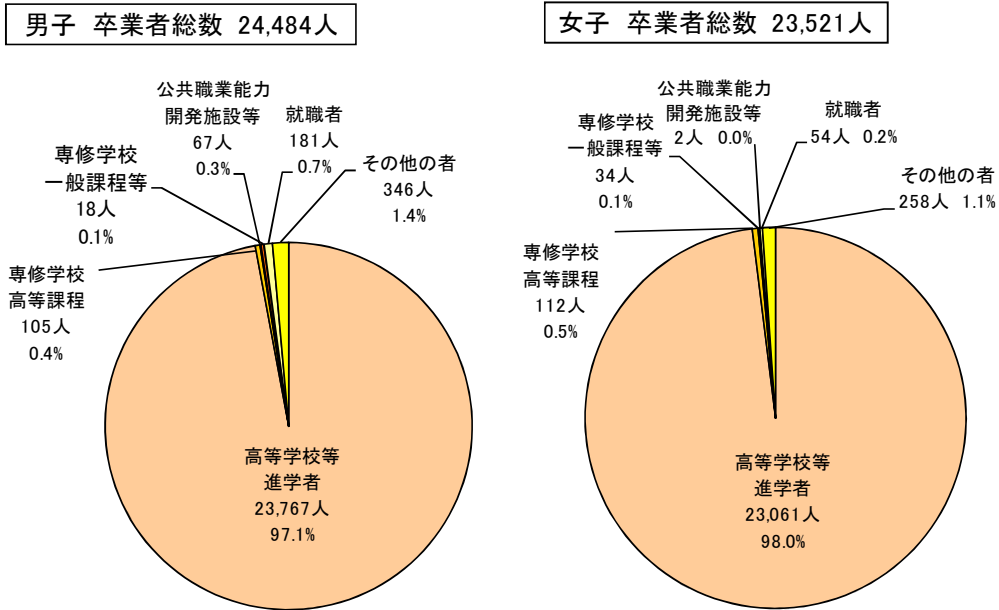
区分					その他の者 L	就職進学者・ 就職入学者 (B・Cの内数) M	高等学校 等進学率 N	就職率 O
	産業別		就職先別					
	3次産業 H	その他 I	県内 J	県外 K				
平成15年度	182	10	332	44	1,096	(15)	96.3	0.7
20	143	21	303	27	851	(13)	96.7	0.7
21	144	9	242	32	828	(14)	97.0	0.6
22	101	13	193	24	775	(19)	97.1	0.4
23	90	23	169	26	644	(9)	97.4	0.4
24	77	14	158	22	622	(7)	97.5	0.4
25	120	17	225	18	604	(8)	97.5	0.5

注) 区分計上年度の前年度末の状況。

$$A=B+C+E+L-M, E=F+G+H+I=J+K, N=B/A \times 100, O=E/A \times 100$$

M: B及びCのうち就職している者

図6 男女別中学校卒業後の状況



注) 図6の就職者には、就職進学者及び就職入学者は含まない。

## 11 高等学校卒業後の状況(平成25年3月の卒業生)

### a 全日制課程・定時制課程

#### (1) 卒業生数

平成 25 年 3 月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業生数は、42,806 人(男子 21,452 人、女子 21,354 人)で、前年度より 1,274 人増加(男子 769 人増、女子 505 人増)している。

#### (2) 卒業生の進路

卒業生を進路別にみると、大学等進学者<sup>(\*5)</sup>22,244 人、専修学校等入学者<sup>(\*6)</sup>11,058 人(うち公共職業能力開発施設等入学者 214 人)、就職者は、就職進学者<sup>(\*7)</sup>及び就職入学者<sup>(\*8)</sup>の 14 人を含め 7,383 人、一時的な仕事に就いた者 537 人、その他の者 1,598 人となっている。

卒業生の進路をみると、大学等進学率は年々上昇した後、平成 12 年度を境に一時期低下した後、平成 16 年度から上昇に転じていたが、平成 24 年度から再度低下し、平成 25 年度は前年度より 0.5 ポイント低下している。

一方、専修学校等入学率は、平成 10 年度を境にやや上昇傾向にあったが、平成 18 年度から 4 年連続低下した。その後上昇に転じ、平成 25 年度は前年度より 0.7 ポイント上昇している。

また、就職率は、低下傾向が続いた後、平成 17 年度から上昇していたが、平成 21 年度から 2 年連続低下した。その後再び上昇しており、平成 25 年度は前年度と同率である。

#### \* 5 大学等進学者

大学・短期大学の本科・別科及び通信教育、放送大学、高等学校専攻科及び特別支援学校高等部専攻科に進学した者。

#### \* 6 専修学校等入学者

専修学校専門課程進学者、専修学校一般課程等入学者(各種学校入学者を含む。)及び公共職業能力開発施設等入学者。

#### \* 7 就職進学者

就職しながら大学・短期大学の本科・別科及び通信教育、専修学校専門課程、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科に進学した者。

#### \* 8 就職入学者

就職しながら専修学校一般課程等(各種学校を含む。)及び公共職業能力開発施設等に入学した者。



表 16 進路別卒業生数(高等学校全日制・定時制課程)の推移

(単位:人、%)

区分	卒業生数 A	大学等進学者 B		専修学校 等入学者 C	うち公共職業 能力開発施設 等入学者 D	就職者 総数 E	就職先別	
		志願者	就職者 総数 E				県内 F	県外 G
平成15年度	52,946	22,963	29,656	15,584	239	8,875	7,512	1,363
20	43,755	22,608	26,137	10,365	174	8,270	6,500	1,770
21	42,166	22,253	25,405	9,659	186	7,571	5,904	1,667
22	42,611	22,725	26,154	10,365	208	6,780	5,592	1,188
23	42,155	22,482	25,711	10,381	198	7,084	5,712	1,372
24	41,532	21,802	24,859	10,428	183	7,137	5,895	1,242
25	42,806	22,244	25,439	11,058	214	7,383	6,074	1,309

つづき

区分	一時的な 仕事に 就いた者	その他 の者	就職進学者・ 就職入学者 (B・Cの内数) J	大学等 進学率 K	就職率 L
	H	I			
平成15年度	...	5,603	(79)	43.4	16.8
20	511	2,026	(25)	51.7	18.9
21	588	2,110	(15)	52.8	18.0
22	697	2,069	(25)	53.3	15.9
23	609	1,620	(21)	53.3	16.8
24	522	1,659	(16)	52.5	17.2
25	537	1,598	(14)	52.0	17.2

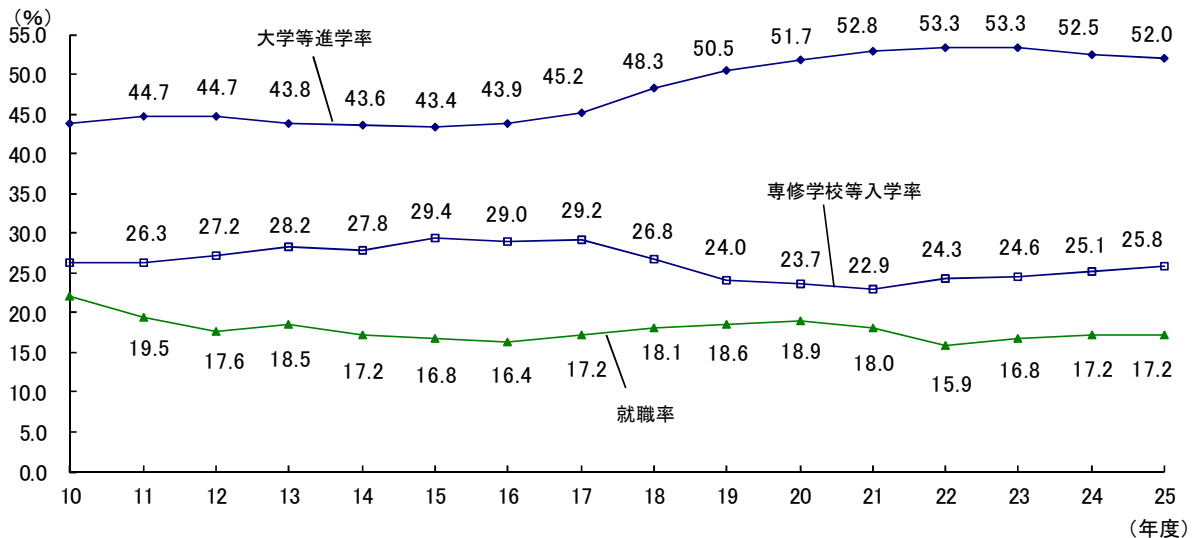
注) 区分計上年度の前年度末の状況。

「一時的な仕事に就いた者」は、平成 16 年度調査から追加され、それ以前は「その他の者」に含む。

$A=B+C+E+H+I-J$ 、 $E=F+G$ 、 $K=B/A \times 100$ 、 $L=E/A \times 100$

J: B 及び C のうち就職している者

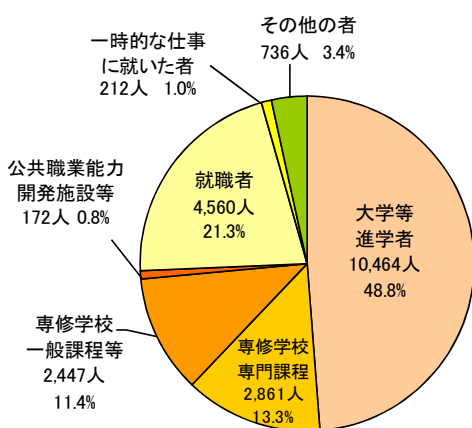
図 7 高等学校卒業後の就職率等の推移



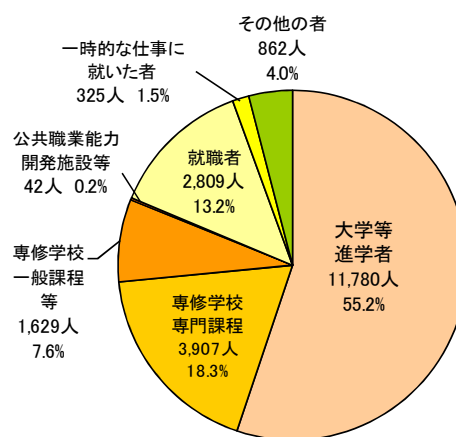
注) 年度は調査年度を表し、比率は調査年度の前年度末の状況。

図8 男女別高等学校卒業後の状況

男子 卒業者総数 21,452人



女子 卒業者総数 21,354人



注) 図8の就職者には、就職進学者及び就職入学者は含まない。

### (3) 大学等進学者

大学等進学者数は 22,244 人(男子 10,464 人、女子 11,780 人)で、前年度より 442 人増加(男子 176 人増、女子 266 人増)している。

大学等進学率(全卒業者数のうち大学等進学者の占める比率)は 52.0%(男子 48.8%、女子 55.2%)で、前年度より 0.5 ポイント低下している。

### (4) 専修学校等入学者

専修学校等入学者数は 11,058 人(男子 5,480 人、女子 5,578 人)で、前年度より 630 人増加(男子 335 人増、女子 295 人増)している。

専修学校等入学率(全卒業者数のうち専修学校等入学者の占める比率)は 25.8%(男子 25.5%、女子 26.1%)で、前年度より 0.7 ポイント上昇している。

### (5) 就職状況

就職者総数(就職進学者及び就職入学者を含む)は 7,383 人(男子 4,563 人、女子 2,820 人)で、前年度より 246 人増加(男子 275 人増、女子 29 人減)している。

- ① 就職率は、17.2%(男子 21.3%、女子 13.2%)となっており、前年度と同率である。
- ② 就職者総数を産業別にみると、男子では、製造業が 1,779 人(39.0%)と最も多く、次いで、建設業 645 人(14.1%)、公務 450 人(9.9%)等となっている。  
一方、女子では、卸売業、小売業が 615 人(21.8%)と最も多く、次いで、医療、福祉 595 人(21.1%)、製造業 473 人(16.8%)等となっている。

- ③ 就職者総数を職業別にみると、男子では、「生産工程従事者」が1,981人(43.4%)と最も多く、次いで、「サービス職業従事者」440人(9.6%)、「建設・採掘従事者」415人(9.1%)等となっている。
- 一方、女子では、「サービス職業従事者」が954人(33.8%)と最も多く、次いで、「販売従事者」564人(20.0%)、「事務従事者」539人(19.1%)等となっている。
- ④ 県外への就職者は1,309人で就職者の17.7%を占めており、前年度より0.3ポイント上昇している。

図9 高等学校卒業者の産業別就職者比率(男女別)

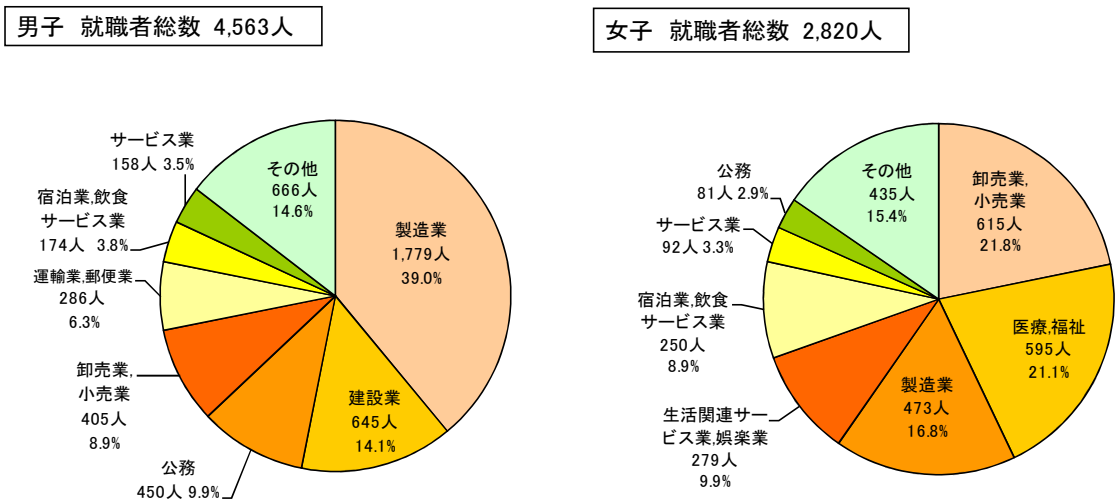
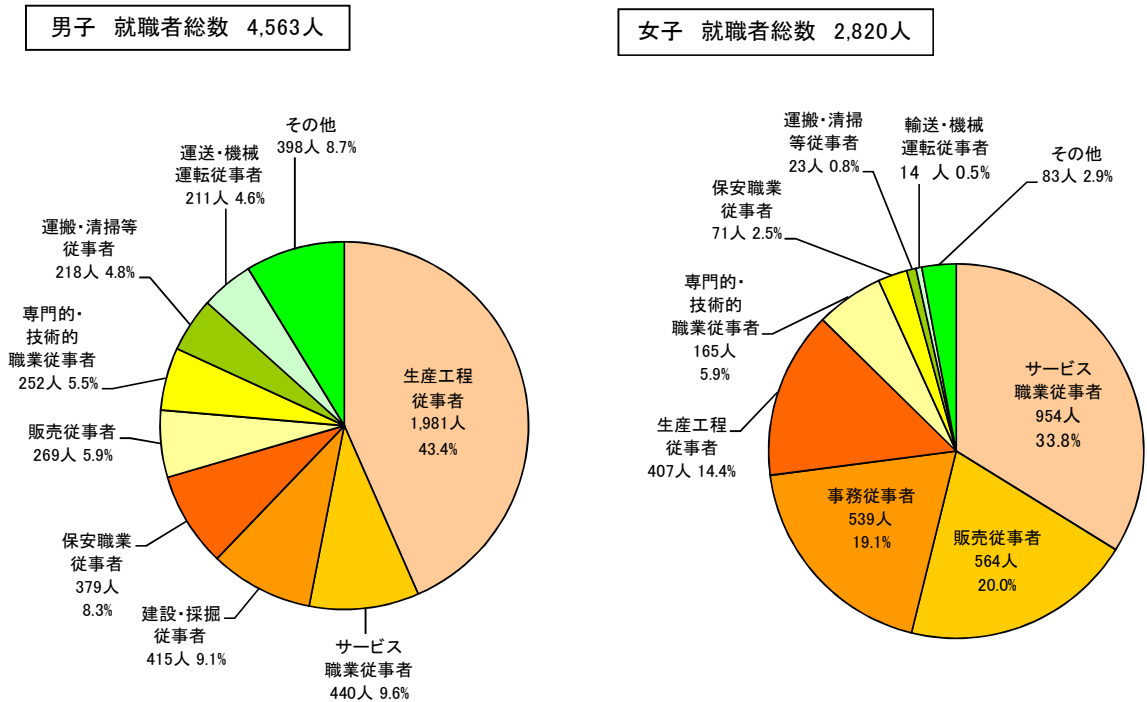


図10 高等学校卒業者の職業別就職者比率(男女別)



## b 通信制課程

### (1) 卒業生数

平成 24 年度間の高等学校(通信制課程)の卒業生数は 899 人(男子 460 人、女子 439 人)で、前年度間より 46 人増加(男子 19 人減、女子 65 人増)している。

### (2) 卒業生の進路

卒業生を進路別にみると、大学等進学者 113 人(卒業生数の 12.6%)、専修学校等入学者 219 人(同 24.4%、うち公共職業能力開発施設等入学者 6 人)、就職者 125 人(同 13.9%、就職進学者及び就職入学者を含む)、その他の者 442 人(同 49.2%)となっている。

表 17 進路別卒業生数(高等学校通信制課程)の推移

(単位:人、%)

区分	卒業生数 A	大学等 進学者 B	専修学校等 入学者 C	うち公共職業 能力開発施設 等入学者 D	就職者 E	その他 の者 F	就職進学者・ 就職入学者 (B・Cの内数) G	大学等 進学者 率 H	就職率 I
平成15年度	1,013	134	200	2	196	519	36	13.2	19.3
20	983	121	184	5	141	541	4	12.3	14.3
21	920	130	175	5	151	465	1	14.1	16.4
22	962	140	196	11	142	485	1	14.6	14.8
23	880	117	187	9	99	479	2	13.3	11.3
24	853	108	192	8	100	455	2	12.7	11.7
25	899	113	219	6	125	442	-	12.6	13.9

注)区分計上年度の前年度末の状況。

$$A=B+C+E+F-G, H=B/A \times 100, I=E/A \times 100$$

G: B 及び C のうち就職している者

## 12 中等教育学校前期課程修了者、後期課程卒業生の状況

### a 前期課程修了者(平成25年3月)

#### (1) 修了者数

平成 25 年 3 月の中等教育学校前期課程修了者数は 121 人(男子 51 人、女子 70 人)で、前年度より 13 人増加(男子同数、女子 13 人増)している。

#### (2) 修了者の進路

修了者を進路別にみると、高等学校等進学者 120 人(うち中等教育学校後期課程進学者が 118 人)、その他の者 1 人となっている。

### b 後期課程卒業生(平成25年3月)

#### (1) 卒業生数

平成 25 年 3 月の中等教育学校後期課程卒業生数は 102 人(男子 47 人、女子 55 人)で、前年度より 2 人増加(男子 3 人増、女子 1 人減)している。

#### (2) 卒業生の進路

卒業生を進路別にみると、大学等進学者 60 人、専修学校等入学者 35 人、就職者 5 人、その他の者 2 人となっている。

### 13 特別支援学校卒業後の状況(平成25年3月の卒業生)

#### (1) 卒業生数

平成25年3月の特別支援学校の卒業生数は中学部419人(男子267人、女子152人)、高等部706人(男子450人、女子256人)で、前年度より中学部は26人減少し、高等部は71人増加している。

#### (2) 卒業生の進路

卒業生を進路別にみると、中学部では、高等学校等進学者403人、専修学校等入学者1人、就職者1人、その他の者14人となっている。

また、高等部では、大学等進学者12人、専修学校等入学者9人(うち公共職業能力開発施設等入学者8人)、就職者180人、その他の者505人となっている。

進学率については、中学部では96.2%(前年度より1.4ポイント上昇)、高等部では1.7%(前年度より2.1ポイント低下)となっている。

さらに、就職率については、中学部では0.2%、高等部では25.5%(前年度より4.4ポイント上昇)となっている。

表18 特別支援学校の進路別卒業生数(中学部)の推移

(単位:人、%)

区分	卒業生数 A	高等学校等 進学者 B	専修学校等 入学者 C	うち公共職業 能力開発施設 等入学者 D	就職者 E	その他の者 F	就職進学者、 就職入学者 (B・Cの内数) G	高等学校 等進学率 B/A	就職率 E/A
平成15年度	284	266	-	-	-	18	-	93.7	-
20	344	318	4	-	-	22	-	92.4	-
21	353	333	1	1	-	19	-	94.3	-
22	386	365	1	-	-	20	-	94.6	-
23	372	349	1	-	-	22	-	93.8	-
24	445	422	2	-	-	21	-	94.8	-
25	419	403	1	-	1	14	-	96.2	0.2

注)区分計上年度の前年度末の状況。

専修学校等入学者には、専修学校高等課程進学者、専修学校一般課程等入学者(各種学校入学者を含む。)及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。

平成19年度以前の卒業生数は、盲学校、聾学校、養護学校を合算したものである。

表19 特別支援学校の進路別卒業生数(高等部)の推移

(単位:人、%)

区分	卒業生数 A	大学等 進学者 B	専修学校等 入学者 C	うち公共職業 能力開発施設 等入学者 D	就職者 E	その他の者 F	就職進学者、 就職入学者 (B・Cの内数) G	大学等 進学率 B/A	就職率 E/A
平成15年度	465	16	12	10	68	369	-	3.4	14.6
20	548	14	18	17	112	404	-	2.6	20.4
21	553	20	8	7	108	417	-	3.6	19.5
22	586	8	7	4	118	453	-	1.4	20.1
23	638	16	9	8	140	473	-	2.5	21.9
24	635	24	7	5	134	470	-	3.8	21.1
25	706	12	9	8	180	505	-	1.7	25.5

注)区分計上年度の前年度末の状況。

専修学校等入学者には、専修学校専門課程進学者、専修学校一般課程等入学者(各種学校入学者を含む。)及び公共職業能力開発施設等入学者を含む。

平成19年度以前の卒業生数は、盲学校、聾学校、養護学校を合算したものである。

## 14 地域別の状況等

### (1) 4地域別小学校児童数・中学校生徒数の推移

福岡、北九州、筑後及び筑豊の4地域別の小学校児童数及び中学校生徒数について、15年前の平成10年度を100とした指数により5年ごとの推移をみると、福岡地域を除いて減少が続いている。福岡地域では、小中学校とも、平成25年度は5年前の平成20年度より増加しているが、平成10年度に比べると減少している。

平成10年度と比べて最も大きく減少した地域は、小中学校ともに筑豊地域で、小学校74.3、中学校61.5となっている。一方、減少が最も小さい地域は、小中学校ともに福岡地域で、小学校97.0、中学校84.9となっている。

図11 小学校児童数(指数)の推移

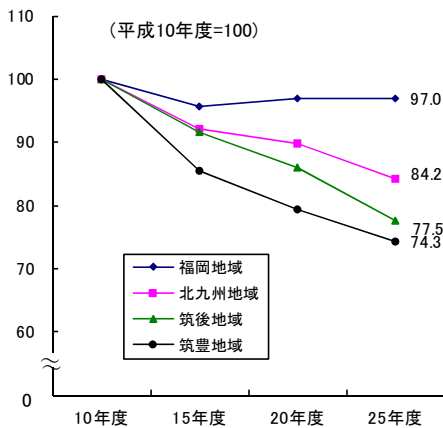


図12 中学校生徒数(指数)の推移

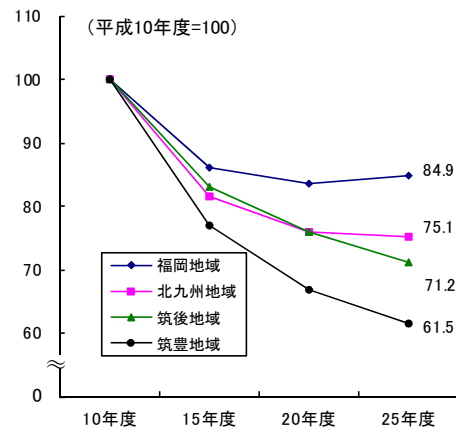


表20 地域別及び広域地域振興圏別小学校児童数の推移

地域区分	10年度	15年度	20年度	25年度	(単位:人)	
					増減	指数
県計	311,914	290,074	285,231	274,513	▲ 37,401	88.0
福岡地域	145,328	138,874	141,015	140,967	▲ 4,361	97.0
福岡市圏域	77,672	75,189	77,215	77,755	83	100.1
筑紫圏域	27,068	26,599	27,557	26,936	▲ 132	99.5
糟屋中南部圏域	11,451	10,873	11,648	12,475	1,024	108.9
宗像・糟屋北部圏域	15,837	14,163	13,133	13,634	▲ 2,203	86.1
糸島圏域	6,865	6,450	6,247	5,649	▲ 1,216	82.3
朝倉圏域	6,435	5,600	5,215	4,518	▲ 1,917	70.2
北九州地域	80,166	73,784	71,942	67,534	▲ 12,632	84.2
北九州市圏域	58,416	54,206	53,504	50,464	▲ 7,952	86.4
遠賀・中間圏域	9,258	8,264	7,539	6,954	▲ 2,304	75.1
京築圏域	12,492	11,314	10,899	10,116	▲ 2,376	81.0
筑後地域	57,191	52,424	49,099	44,305	▲ 12,886	77.5
八女・筑後圏域	9,782	8,968	8,227	7,307	▲ 2,475	74.7
久留米圏域	30,690	29,272	28,345	25,938	▲ 4,752	84.5
有明圏域	16,719	14,184	12,527	11,060	▲ 5,659	66.2
筑豊地域	29,229	24,992	23,175	21,707	▲ 7,522	74.3
直方・鞍手圏域	7,470	6,219	5,788	5,534	▲ 1,936	74.1
飯塚・嘉穂圏域	12,354	10,704	9,969	9,283	▲ 3,071	75.1
田川圏域	9,405	8,069	7,418	6,890	▲ 2,515	73.3

注)「増減」は平成10年度と平成25年度の比較。「指数」は平成10年度を100とした平成25年度の指数。

表 21 地域別及び広域地域振興圏別中学校生徒数の推移

(単位:人)

地域区分	10年度	15年度	20年度	25年度	増減	指数
県計	183,104	152,716	143,925	141,952	▲ 41,152	77.5
福岡地域	83,689	71,990	69,991	71,046	▲ 12,643	84.9
福岡市圏域	45,185	38,994	38,924	39,656	▲ 5,529	87.8
筑紫圏域	14,743	13,248	13,264	13,742	▲ 1,001	93.2
糟屋中南部圏域	6,827	5,319	5,202	5,561	▲ 1,266	81.5
宗像・糟屋北部圏域	9,346	7,956	6,877	6,537	▲ 2,809	69.9
糸島圏域	3,911	3,386	3,125	3,044	▲ 867	77.8
朝倉圏域	3,677	3,087	2,599	2,506	▲ 1,171	68.2
北九州地域	47,806	38,971	36,350	35,910	▲ 11,896	75.1
北九州市圏域	34,884	28,331	26,818	26,793	▲ 8,091	76.8
遠賀・中間圏域	5,458	4,526	3,982	3,673	▲ 1,785	67.3
京築圏域	7,464	6,114	5,550	5,444	▲ 2,020	72.9
筑後地域	33,685	27,972	25,626	23,974	▲ 9,711	71.2
八女・筑後圏域	5,669	4,792	4,390	3,909	▲ 1,760	69.0
久留米圏域	17,773	15,058	14,398	13,926	▲ 3,847	78.4
有明圏域	10,243	8,122	6,838	6,139	▲ 4,104	59.9
筑豊地域	17,924	13,783	11,958	11,022	▲ 6,902	61.5
直方・鞍手圏域	4,629	3,498	3,031	2,773	▲ 1,856	59.9
飯塚・嘉穂圏域	7,606	5,877	5,196	4,909	▲ 2,697	64.5
田川圏域	5,689	4,408	3,731	3,340	▲ 2,349	58.7

注)「増減」は平成10年度と平成25年度の比較。「指数」は平成10年度を100とした平成25年度の指数。

## (2) 15広域地域振興圏域別小学校児童数・中学校生徒数の状況

4地域別を細区分して県内15広域地域振興圏域別の小学校児童数及び中学校生徒数について、15年前の平成10年度を100とした指数により増減をみると、平成10年度に比べて増加しているのは、福岡市圏域の小学校100.1及び糟屋中南部圏域の小学校108.9となっている。

平成10年度と比べ最も大きく減少した圏域は、小学校が有明圏域66.2、中学校は田川圏域58.7となっている。

## ◇4地域及び15広域地域振興圏域に含まれる市町村名

4地域	15圏域	構成市町村
福岡地域	福岡市圏域	福岡市
	筑紫圏域	筑紫野市, 春日市, 大野城市, 太宰府市, 那珂川町
	糟屋中南部圏域	宇美町, 篠栗町, 志免町, 須恵町, 久山町, 粕屋町
	宗像・糟屋北部圏域	宗像市, 古賀市, 福津市, 新宮町
	糸島圏域	糸島市
北九州地域	朝倉圏域	朝倉市, 筑前町, 東峰村
	北九州市圏域	北九州市
	遠賀・中間圏域	中間市, 芦屋町, 水巻町, 岡垣町, 遠賀町
筑後地域	京築圏域	行橋市, 豊前市, 荻田町, みやこ町, 吉富町, 上毛町, 築上町
	八女・筑後圏域	八女市, 筑後市, 広川町
	久留米圏域	久留米市, 大川市, 小郡市, うきは市, 大刀洗町, 大木町
筑豊地域	有明圏域	大牟田市, 柳川市, みやま市
	直方・鞍手圏域	直方市, 宮若市, 小竹町, 鞍手町
	飯塚・嘉穂圏域	飯塚市, 嘉麻市, 桂川町
	田川圏域	田川市, 香春町, 添田町, 糸田町, 川崎町, 大任町, 赤村, 福智町

### 15 学校種別対前年度比較

区 分			25年度	24年度	増減	増減率
幼稚園	園 数	国公立	62	63	▲1	
		私 立	429	427	2	
		計	491	490	1	0.2%
	園児数	国公立	4,191	4,268	▲77	
		私 立	63,834	63,061	773	
		計	68,025	67,329	696	1.0%
教員数	国公立	333	320	13		
	私 立	4,488	4,448	40		
	計	4,821	4,768	53	1.1%	
小学校	学校数	国公立	757	759	▲2	
		私 立	8	8	-	
		計	765	767	▲2	▲0.3%
	児童数	国公立	271,953	273,171	▲1,218	
		私 立	2,560	2,577	▲17	
		計	274,513	275,748	▲1,235	▲0.4%
教員数	国公立	16,028	15,891	137		
	私 立	153	150	3		
	計	16,181	16,041	140	0.9%	
中学校	学校数	国公立	346	348	▲2	
		私 立	27	27	-	
		計	373	375	▲2	▲0.5%
	生徒数	国公立	134,761	135,521	▲760	
		私 立	7,191	7,190	1	
		計	141,952	142,711	▲759	▲0.5%
教員数	国公立	9,252	9,258	▲6		
	私 立	468	449	19		
	計	9,720	9,707	13	0.1%	
高等学校	学校数	公 立	106	106	-	
		私 立	59	59	-	
		計	165	165	-	-
	生徒数	公 全	76,218	77,254	▲1,036	
		公 定	3,361	3,528	▲167	
		私 立	52,331	51,914	417	
公専攻		78	90	▲12		
私専攻		865	745	120		
計	132,853	133,531	▲678	▲0.5%		
教員数	公 全	5,274	5,298	▲24		
	公 定	347	345	2		
	私 立	2,956	2,931	25		
計	8,577	8,574	3	-		
中等 教育学校	学校数	公 立	1	1	-	
		私 立	1	1	-	
		計	2	2	-	-
	生徒数	公 立	671	660	11	
		私 立	42	27	15	
		計	713	687	26	3.8%
教員数	公 立	51	51	-		
	私 立	7	7	-		
	計	58	58	-	-	
特別 支援学校	学校数	公 立	40	40	-	-
	在学者数	公 立	5,331	5,193	138	2.7%
	教員数	公 立	2,845	2,820	25	0.9%
専修学校	学校数	国公立	3	3	-	
		私 立	168	167	1	
		計	171	170	1	0.6%
	生徒数	国公立	224	226	▲2	
私 立		46,415	44,536	1,879		
計	46,639	44,762	1,877	4.2%		
各種学校	学校数	公立	2	2	-	
		私 立	17	18	▲1	
		計	19	20	▲1	▲5.0%
	生徒数	公立	180	209	▲29	
私 立		2,854	2,523	331		
計	3,034	2,732	302	11.1%		

※高等学校:「公全」は公立校全日制、「公定」は公立校定時制、「公専攻」は公立校専攻

※中等教育学校:一体的に中高一貫教育を実施する学校

※特別支援学校:学校教育法の一部改正に伴い、平成19年度から盲学校、聾学校及び養護学校が複数の障害種を対象とすることができる特別支援学校に一本化された。